

学校関係者評価委員会 評価報告書

(平成25年度 自己点検・自己評価項目対照表、意見の活用状況について)

公益財団法人 愛世会
愛歯技工専門学校

1, 評価

(1) 評価対象 : 平成25年度 愛歯技工専門学校自己点検・自己評価に基づく、学校関係者による同項目の評価

(2) 評価日時 : 平成27年3月7日(土)

(3) 評価者 : 学校関係者評価委員(学校関係者より選出、計3名)

江上 勝二 (卒業生代表、有限会社ユアーズデンタルラボラトリー代表)
吉田 茂夫 (業界関係者、有限会社ラボスクエアー 代表、港歯科技工士会代表)
榊原 功二 (業界関係者、有限会社榊原デンタルラボ 代表)

(4) 点検項目 : 下記のとおりである。

1 教育理念・目的・育成人材像

- 1-1 教育理念・目的・育成人材像が定められているか
- 1-2 学校の特色は何か
- 1-3 学校の将来構想を抱いているか

2 学校運営

- 2-4 運営方針は定められているか
- 2-5 事業計画は定められているか
- 2-6 運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか
- 2-7 人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか
- 2-8 意思決定システムは整備されているか
- 2-9 情報システム化等による業務の効率化が図られているか

3 教育活動

- 3-10 学科の教育目標、育成人材像はその学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向づけられているか
- 3-11 修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか
- 3-12 カリキュラムは体系的に編成されているか
- 3-13 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか
- 3-14 キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法などが実施されているか
- 3-15 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 3-16 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 3-17 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか
- 3-18 資格取得の指導体制はあるか

4 教育成果

- 4-19 就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか
- 4-20 資格取得率の向上が図られているか
- 4-21 入退学者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか、又退学率の低減が図られているか
- 4-22 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

5 学生支援

- 5-23 就職に関する体制は整備されているか
- 5-24 学生相談に関する体制は整備されているか
- 5-25 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか
- 5-26 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 5-27 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 5-28 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか
- 5-29 保護者と適切に連携しているか
- 5-30 卒業生への支援体制はあるか

6 教育環境

- 6-31 設備・施設は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 6-32 学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか
- 6-33 防災に対する体制は整備されているか。

7 学生の募集と受け入れ

- 7-34 学生募集活動は適切に行われているか
- 7-35 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- 7-36 入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか
- 7-37 学納金は妥当なものとなっているか

8 財務

- 8-38 中長期的に学校の財務基盤は安定していると言えるか
- 8-39 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 8-40 財務について会計監査が適性に行われているか
- 8-41 財務情報公開の体制準備はできているか

9 法令等の遵守

- 9-42 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 9-43 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 9-44 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
- 9-45 自己点検・自己評価の結果を公開しているか

10 社会貢献

- 10-46 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか
- 10-47 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか

11 国際交流

- 11-48 グローバル人材の育成にむけた国際交流などの取り組みを行っているか

(5) 評価値 :

「5」 完璧 / 「4」 かなり進んでいる / 「3」 普通、まずまず /
「2」 やや足りない / 「1」 ほとんど進んでいない / 「NA」 当てはまらない

※学校関係者評価委員内訳（委員氏名等は前頁及び別紙「第一回学校関係者評価委員会議事録」にも記載）

委員	委員種		備考
評価委員A	「1号委員」	卒業生代表委員（業界関係者）	
評価委員B	「3号委員」	企業等委員（業界関係者）	
評価委員C	「3号委員」	企業等委員（業界関係者）	

1, 評価

大項目	点検・ 評価項目	自己 評価値	自己点検・自己評価項目総 評	学校関係者 評価委員の 評価値	学校関係者評価委員の意見
				(平均値)	
1 教育理念・目的・ 育成人材像	1-1 教育理念・目的・ 育成人材像が定めら れているか	4	大正14年開校以来、「誠」 を指導理念とし、「歯を愛 し医の心を大切に歯科医 療に貢献する」「人間美を 創造する」歯科技工士の育 成を目標に掲げている。	5	
	1-2 学校の特色は 何か	4	少人数制教育と実践教育 を重視している。また、外 部から講師を招いて特別 講義の機会を設けている。	4	
	1-3 学校の将来構想 を抱いているか	3	業界の活性化や人材の輩 出のためにも、入学定員の 充足が重要と考えている。	3	
2 学校運営	2-4 運営方針は定め られているか	3	公益財団法人愛世会を經 営母体とし、年度ごとに運 営方針を定めている。	4	
	2-5 事業計画は定め られているか	3	年度ごとに事業計画を定 め、公益財団法人愛世会ホ ームページにて情報公開 をしている。	4	
	2-6 運営組織や意思 決定機能は効率 的なものになっ ているか	3	公益財団法人愛世会内幹 部会議等での意思決定の 場に加え、所属部署または 業務担当同士で必要に応 じて会合を計画・実施して いる。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の意見を聞き、科ご とに審議、部で審議してい る。 ・ 経験や業績を踏まえてい る。

	2-7 人事や賃金での 処遇に関する制 度は整備されて いるか	3	公益財団法人愛世会で人 事・賃金に関する処遇基準 を定めている。	4	
	2-8 意思決定システ ムは整備されて いるか	4	本校幹部会議等での意思 決定の場に加え、所属部署 または業務担当同士で必 要に応じて会合を計画・実 施している。	4	
	2-9 情報システム化 等による業務の 効率化が図られ ているか	3	共有ファイル等で教員間 でのデータのやり取りを 行い、円滑な授業運営に活 用している。	5	
3 教育活動	3-10 学科の教育目 標、育成人材像 はその学科に対 応する業界の人 材ニーズに向け て正しく方向づ けられているか	3	現役歯科技工士を特別講 師とした校内実習の機会 を取り入れるなど、実践的 な知識・技術を有した歯科 技工士の育成に努めている。	4	
	3-11 修業年限に対応 した教育到達レ ベルは明確にさ れているか	4	二年次での歯科技工士免 許（国家資格）の取得及び 企業等への就職を目標と し、教育に従事している。	5	・クラウンのワックスアッ プなど、就職試験を視野に 入れたケースを授業に取り 入れている。
	3-12 カリキュラムは 体系的に編成さ れているか	3	カリキュラムに基づき、担 当教員が科目ごとに授業 計画を作成し、これを基本 に授業を実践している。	4	

3 教育活動	3-13 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	3	学生の理解度を配慮し、各科目の中でも基礎分野を学期の初めに実施するなど適宜時間割の編成を見直ししている。	4	
	3-14 キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法などが実施されているか	4	開校以来、「技術の愛齒」として、本校卒業生の技術力に対して企業等から評価をいただいていたが、近年は以前に比べ技術レベル低下を懸念する声も聞くため、一層の技術指導に力を入れていきたい。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・提出日（患者に届ける日）を設定し技工物を制作している。 ・個性があるので技術指導は難しいと思うが、学校と（企業が）協力して指導していくことが必要だと思う。（業界関係者意見）
	3-15 授業評価の実施・評価体制はあるか	3	クラス担任との個人面談時に各教科について聞き取り、授業担当者と連携しながら、各授業の評価を専任教員で実施している。今後は業界企業等、外部の評価も取り入れていきたい。	4	
	3-16 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3	専任教員は積極的に学会・講演会、研修等に参加し、専門知識を有した教育者・研究者として、研究成果を論文で発表したりしている。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・論文、コラムの発表、雑誌での連載等積極的に行っている。研究所と技術連携している。
	3-17 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	3	試験は学則に定める100点満点採点法で、合否基準（60点以上）で評価している。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・良いと思います。

<p>3 教育活動</p>	<p>3-18 資格取得の指導体制はあるか</p>	<p>4</p>	<p>資格取得率を向上・維持させる為に、成績不良者への補習や補講を定期的に行っている。</p>	<p>4</p>	
<p>4 教育成果</p>	<p>4-19 就職率（卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率）の向上が図られているか</p>	<p>3</p>	<p>毎年、就職率 100%をめざし、指導している。現状行っている実技試験対策や面接試験対策などの対応を行う。</p>	<p>5</p>	
	<p>4-20 資格取得率の向上が図られているか</p>	<p>4</p>	<p>資格取得を向上させる為に、成績不良者への補習や補講を定期的に行っている。</p>	<p>5</p>	
	<p>4-21 入退学者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか、又退学率の低減が図られているか</p>	<p>3</p>	<p>学期末毎に個別面談を実施。また、個別相談も随時対応し、常に学生の状況を把握できる体制を築いている。</p>	<p>4</p>	
	<p>4-22 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか</p>	<p>4</p>	<p>学校・同窓会の結びつきが強く、情報共有が可能なため、活躍や評価を把握できている。</p>	<p>4</p>	

5 学生支援	5-23 就職に関する体制は整備されているか	4	合同企業説明会や個人面談を実施。希望者は会社見学などを、就職担当を中心にバックアップ体制を強化している。	5	
	5-24 学生相談に関する体制は整備されているか	4	学生相談に関しては、教員だけでなく事務職員も個別対応している。	5	・卒業生にも対応しているのは良いと思う。 最近多い早期離職者の防止につながると思う。(業界関係者意見)
	5-25 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3	本校独自の学費分割納入制度を設けている。	4	・技工学校は材料、器具等購入するので学費が高いが負担低減のため頑張っている。
	5-26 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	公益財団法人愛世会(同グループ)の愛誠病院が、健康診断、健康管理などを対応している。	5	
	5-27 課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	講演会や学会等、積極的に参加を勧めている。	5	

5 学生支援	5-28 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	3	学生寮を完備し、希望する学生に対して安価で入寮させている。	5	
	5-29 保護者と適切に連携しているか	3	成績不良、出席率の低下など、保護者と状況共有に努めている。	4	・特に成績不振、長期欠席者とのやりとりは力をいれていると思う。
	5-30 卒業生への支援体制はあるか	4	個別相談や再就職支援を希望者に実施している。	4	・会社と学校が協力して教育する（と良い）
6 教育環境	6-31 設備・施設は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	施設、設備の点検を定期的に行い、授業に支障ないように整備している。	4	
	6-32 学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	毎年、企業等の見学を計画・実施している。今年度は、韓国で行われた学会に参加した。	5	
	6-33 防災に対する体制は整備されているか。	3	毎年、避難訓練を実施。また、職員で消防隊を結成し、消防署の方と共に防災訓練を毎年行っている。	5	

7 学生の募集と受け入れ	7-34 学生募集活動は適切に行われているか	3	本校は厚生労働大臣指定の専修学校であり、毎年法令・規定にそって受験資格・募集要項を定め、本校の求める学生像に基づき募集活動している。	3	
	7-35 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	2	高等学校訪問や高校内説明会で主体的に本校の人材育成目的や卒業後の状況等の情報を提供した。しかし活動は十分とは言えず、今後も積極的に情報を提供していく。	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、ポスターやイベントで歯科技工士の仕事について知ってもらう（と良い） ・イベントで歯科技工士の仕事について知ってもらうことが必要。 ・高校の先生や生徒に理解してもらうのは大変だと思うが、必要なことだと思う
	7-36 入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか	3	可能な限り年度内で同じ教員が監督官となることで、公正な基準による入学者選考に努めている。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、出席率等をふまえ客観的に判断している。
	7-37 学納金は妥当なものとなっているか	3	学生負担低減のため材料費等の適宜見直し・改善に取り組んでいる。本校の運営状況と家庭の負担をふまえ、学費等も検討している。	4	
8 財務	8-38 中長期的に学校の財務基盤は安定していると言えるか	2	学生募集収入が毎年減少しているため、安定しているとは言えない。	4	

	8-39 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3	予算全体を縮小したが、学校設備及び学生募集広報の予算は確保した。	3	
	8-40 財務について会計監査が適性に行われているか	3	毎年、公益財団法人愛世会の会計監査を実施している。監査は会計士が担当している。	4	
	8-41 財務情報公開の体制準備はできているか	3	ホームページにて毎年公開している。	4	
9 法令等の遵守	9-42 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3	法令や設置基準の遵守に対応する体制整備はできている。	4	
	9-43 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3	個人情報の取り扱いは、書面は鍵を施錠できるロッカーに、データはパスワードにて管理し、特定の担当者のみ管理可能にしている。	4	
	9-44 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3	毎年実施している。問題点など職員会議にて議題にし、改善に努める。	4	
	9-45 自己点検・自己評価の結果を公開しているか	3	現在は希望される方に公開している。今後はホームページにて公開できるようにする。	3	
10 社会貢献	10-46 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	3	学生インターンシップの受け入れ（技工所）や施設の貸出を積極的に行っている。	4	

	10-47 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3	学生の自主性を尊重し、学業に支障のない範囲で活動を奨励している。	3	
11 国際交流	11-48 グローバル人材の育成にむけた国際交流などの取り組みを行っているか	4	国内外の歯科技工士・歯科医師等業界関係の医療職業人と学生が積極的に交流する機会を設けている。平成 25 年度は韓国の学術大会に参加し、多くの歯科関係者と交流した。	4	・良いと思います。

2. 学校評価委員会委員の主な意見のまとめとその活用状況について（現状報告）

意見概要	評価委員のコメント	学校側の見解、活用状況について
学生募集について	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントで歯科技工士の仕事について知ってもらうことが必要。 ・高校に出向いて、先生や生徒に（学校について）理解してもらうのは大変だと思うが、必要なことだと思う ・体験入学の内容について、いろいろな種類があり来た人が楽しめるといいのでは。 ・ポスターなどで（学校のことを）もっと宣伝するといいのでは。 	<p>「学生募集」については、イベント「体験入学」の開催や高校訪問、出張授業等で力を入れていますが、より成果のある方法を今後も模索する必要があると考えています。</p> <p>体験入学の内容検討については、部会等でも話題に挙がっており、検討していきたいです。</p> <p>また、ポスター・ホームページについては多くの人の目に触れる機会があるため、広報事業としては有力と考えています。限られた予算内ではありますが、定員充足のために今後も尽力して参ります。</p>

意見概要	評価委員のコメント	学校側の見解、活用状況について
指導体制について	<ul style="list-style-type: none"> ・学生により得意、不得意があると思う。 <p>特に技術指導は難しいと思うが、若い人の教育は学校と（職場で）協力していくことが必要だと思う。</p>	<p>臨床現場の先生方からしてみると、まだまだなレベルかと思いますが、卒業までの期間で、各学生の得意分野はできるかぎり助長し、不得意分野は克服するよう、早期に特質を見極め、指導に努めています。</p> <p>特に、就職を目前に控えた2年生の指導については、専攻分野の対策に学校として積極的に力を入れていきたいです。</p>

意見概要	評価委員のコメント	学校側の見解、活用状況について
離職者の増加について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、新卒で入社した者がやめてしまうことが多い。受け入れた方（企業側）も、気にかけて、会社全体でサポート・指導する意識が大事。 	<p>学校としても、卒後間もない学生と連絡をとるなど、学生と企業の窓口となるような心構えが必要だと思います。具体的には、卒後間もない学生との懇親会の場などで個々の様子を気にかけていきたいと思っています。</p> <p>また、卒後学生らの話を聞き、学生のニーズを指導内容に反映させるなど、今の学生を理解し、学生あわせた指導体制づくりが重要であると思います。貴重なご意見ありがとうございます。</p>

以上